（様式１）

職業実践力育成プログラム（BP）への申請について

令和6年1月26日

①学校名：	公立小松大学　　大学（公立）	②所在地：	石川県小松市土居原町10-10		
③課程名：	ものづくり人材スキルアッププログラム（総合コース）	④正規課程／履修証明プログラム：	履修証明プログラム	⑤開設年月日：	平成21年5月11日
⑥責任者：	地域連携推進センター長・教授 上田　芳弘	⑦定員：	10名	⑧期間：	4ヶ月
⑨申請する課程の目的・概要：	ものづくり企業に在籍する初任管理・監督者を対象として、生産現場における効率的な作業手順等々、管理・監督者として必要な総合的な製造・管理手法を学ぶ。また、幅広い専門知識をもつリーダーを育成する実務者向け教育プログラムで構成されている。				
⑩10テーマへの該当	中小企業活性化	⑪履修資格：	学校教育法第90条に規定する大学に入学することができる者で、ものづくり企業に勤務する者		
⑫対象とする職業の種類：	製造業企業で働く初任管理・監督者				
⑬身に付けることのできる能力：	（身に付けられる知識、技術、技能） ものづくり現場における総合的な管理手法		（得られる能力） 現場の改善を行う能力		
⑭教育課程：	本プログラム（総合コース）は、以下のA～Bコースすべてを履修するもの。 Aコースは、「生産管理」「品質管理」「安全衛生管理」「環境管理」「企業人のスキル」「生産課題演習」「生産技術」の7科目で、生産現場の管理・監督の基礎的な知識の修得とワークスタディや演習を行い、「生産課題演習」において工場見学、ディスカッション、学んだ知識を活かした自社の改善のレポートを作成し、課題発表会で問題解決の提案を行う。 Bコースは、「方針管理」「経理・財務管理」「身近なマーケティング」「人材育成・能力開発」「原価管理」の5科目で、工場経営管理の基本知識を修得する。				
⑮修了要件（修了授業時数等）：	総授業時間141時間の88%以上（124時間以上）を受講し、各科目の確認テストまたは演習課題に合格				
⑯修了時に付与される学位・資格等：	履修証明書				
⑰総授業時数：	141時間	⑱要件該当授業時数：	141時間	該当要件	双方向、実務家、実地
⑲要件該当授業時数／総授業時数：	100 %				
⑳成績評価の方法：	各科目の最終講義時に行う確認テストの得点、講義時に提出する演習課題評価、出席状況				
㉑自己点検・評価の方法：	自己点検・評価室において、中期計画、年度計画、方針・予定のもと、進捗状況及び実績を報告、今後の課題・予定を検討し、公表する。 また、受講生に対するアンケート調査及び担当実務家講師に対するアンケート調査結果を基に、担当教員（責任者）と一部講師陣による検討会を開催し、内容の改善に努める。				
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法：	プログラム修了後に本人および企業に対しアンケートを実施し、その回答を評価する。 特に受講者には受講前後における自社の改善に関する比較評価を尋ねる。 また修了生が受講の都度、記録した受講生日誌の内容を担当講師にフィードバックしている。				
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み：	（教育課程の編成） プログラム担当コーディネータが企業を訪問し、各社の意向を聞き取り調査する。				
	（自己点検・評価） アンケート調査のほか、プログラム担当コーディネータが企業を訪問し、各社の意向を聞き取り調査する。				
㉔社会人が受講しやすい工夫：	企業が受講させやすいよう、隔日・午前中のみ開講。大学の所在地である小松市と連携し、同市内の中小企業の社員が受講した場合、市より受講料・テキスト代の1/4を交付する。隣接する加賀市とも連携し、加賀商工会議所の会員である企業に対し、一人最大5万円を助成する。				
㉕ホームページ：	https://www.komatsu-u.ac.jp/cooperation/skillsup-program.html				

事務担当者名：	山岸　光子	担当部署：	学生課
事務担当者連絡先：	（電話番号） （担当係E-mail） （担当者E-mail）	0761-41-6700 community@komatsu-u.ac.jp mitsuko.yamagishi@komatsu-u.ac.jp	

＊パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。
＊様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ（文部科学省使用）」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。